

井風呂谷川砂防三号堰堤



井風呂谷川砂防公園

指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	いぶろだにがわさぼうさんごうえんてい
所在地	総社市見延地内
指定年月日	平成14年2月14日
解説	槇谷川の支流井風呂谷川中流域の巨石堰堤。堤長約70m、総高約12m。明治33年(1900)ごろの1段目(空積)、明治44年ごろ嵩上げされた2段目(空積)、昭和初期に再嵩上げされた3段目(練積)に分かれる。現在は砂防学習ができるよう周囲が公園として整備されている。
アクセス方法	JR豪渓駅から車で約5分
公開状況	井風呂谷川砂防公園として砂防学習ができる公園が整備されています。
設備	
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	国登録有形文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	井風呂谷川砂防三号堰堤
よみかた	いぶろだにがわさぼうさんごうえんてい
しょざいち (所在地)	総社市見延地内
していつひ (指定した日)	平成14年2月14日
せつめい	明治(めいじ)33(1900)年(ねん)から昭和初期(しょうわしょき)にかけて、三段階(さんだんかい)でだんだん高く積(つ)み上げられた高(たか)さ12メートル、堤(つつみ)の長(なが)さ70メートルの石造(いしづく)りのダムです。土砂(どしゃ)が流(なが)れ出(だ)すのを防(ふせ)ぐために造(つく)られました。